

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



東雲地区
清野佳朗さん・友紀子さん

2014
NO.72

3

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町125

Tel(01658)6-5311

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・営農振興課



300人が集まったパブリックビューイング!! SOCHIオリンピック観戦応援

2月11日深夜、上川町出身でソチオリンピックスキージャンプ女子ノーマルヒル代表の高梨沙羅選手を応援しようとパブリックビューイング(PV)がかみんぐホールで開催され約300人の町民が集まり観戦応援しました。

当日のPV会場では応援をサポートするために準備された豚汁や特産ラーメンなどが無料で配られ、競技開始1時間前から集まった人の心と体を温め、会場が一つとなり熱のこもった応援がされました。

PV会場には、豚汁準備に協力頂いたJA女性部上川支部員の他にも新井組合長をはじめ沢山の組合員さんが駆けつけ、高梨選

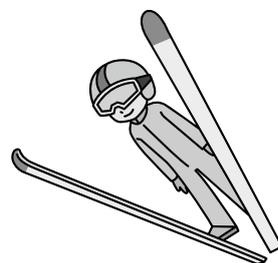


豚汁準備をする女性部



観戦・応援する新井組合長（前列右から2番目）と辰巳部長（後列中央）

手の出番には『沙羅！沙羅！』と大きな声援を届けました。結果は4位でしたが、高梨選手の勇姿に心を打たれ、次回大会で女王を目指す高梨選手を応援しています。



自ら育てたもち米で…

上川小学校餅つき体験

1月30日、上川小学校5年生が同校教室内で、昨年6月から約半年間にわたって辰巳眞さん（菊水地区）の水田圃場で栽培体験、収穫したもち米で餅つき体験を行いました。

当日は辰巳さんをはじめ当JA女性部上川支部の協力をいたいて、子供たちが重い杵を一生懸命振りおろしてつきあがった餅をおいしくいただきました。

給食後でしたが、子供たちは「つきたてはおいしい！」と言いながらたくさん食べていました。



杵を振りおろす上川小児童





日頃のご褒美と思って目一杯楽しんで… 女性部合同宿泊研修



こめ油についての説明
(こめ油を使ったことがない人?)

2月3～4日、上川支所及び層雲閣グランドホテル(層雲峡)においてJA女性部合同宿泊研修が開催され、両支部合わせて41名が参加しました。

支所での研修では施設見学の他、米油製造会社担当者からAコープ商品「こめ油」を、ホクレン担当者からJA個別宅配「ジョイライフ」について説明を受けました。米油は使用したことがない人が



野回専務とのじゃんけん大会!

大半でしたが、米油で揚げたおかきの試食などを通して「揚げた時に油のにおいが少ない」などこめ油を家庭で上手に利用する方法を研修することができました。

ホテルでの交流会では、藤原愛別支部長より「日頃のご褒美と思って目一杯楽しんでください」との挨拶の後、カラオケやビンゴゲームなどのレクリエーションで支部の垣根を越えた交流を深めることができました。



祝準優勝 愛別支部チーム!! NOSAレディースボウリング大会

1月20日、高砂台ボウリング倶楽部(旭川市)で上川中央NOSAが主催した第10回レディースボウリング大会が開催され、当JA女性部から9名が参加しました。

NOSA管内の女性部員が集まった大会では、好プレーに歓声が上がり会場は盛り上がりました。団体の部では愛別支部チームが準優勝、個人の部でも片桐美智子さん(豊里地区)が2位入賞に輝く活躍を見せました。



参加した部員の皆さん
前列左端が個人の部で2位入賞の片桐さん



準優勝の盾を受け取る黒田副部長(豊里地区)





交流会でも真剣にゴールを狙う… JA上青協中央ブロック冬季交流会



フットサルに汗を流す皆さん

1月20日、ラウンドワン（旭川市）でJA上川地区青年部協議会中央ブロック冬季交流会が当JA青年部上川支部主催で開催されました。

当日は交流会と親睦会が行われ、交流会ではフリースロー・フットサル・ミニバレー・パターゴルフの4種目が各単組のチーム戦で行なわれ、フットサルでは真剣にゴールを狙う姿などが見られ、ゴールが決まると大きな歓声が聞こえる交流会となりました。



道内の肥料・農薬メーカー6社が集まり… 青年部愛別・上川支部合同肥料・農薬勉強会

1月23日、本所で青年部愛別支部・上川支部合同での肥料・農薬勉強会が開催されました。

開催にあたり鈴木担当課長より、「今回の勉強会を通して各々の作物生産に生かしてほしい、またこの勉強会を今後も継続して実施したい」と挨拶がありました。

勉強会ではホクレンをはじめ道内の肥料・農薬メーカー6社が集まり、各社で販売している農薬の効果的な施用方法などについて説明していただきました。



説明を受ける青年部員



女性部上川支部、上川小児童会へ リングプル・ペットボトルキャップ寄付



上川小学校内で児童会役員へ手渡す辰巳部長

1月30日、上川小学校内で女性部上川支部が収集したリングプルとペットボトルのキャップを上川小学校児童会へ寄付しました。

ペットボトルのキャップを集める運動は、神奈川県内で「エコキャップ推進全国連絡協議会」が平成18年から行っているもので、その活動の輪は全国各地へ広がっています。

これらは発展途上国のワケチン支援や東日本大震災被災地への義援金寄付として役立てられています。

今月の顔

はちろ まさと
鉢呂 真人さん
(愛別地区)

○生年月日	S62年7月25日
○出身地	愛別町
○趣味	車
○家族構成	祖父、祖母、父、母



○農業をしようと思ったきっかけ

以前は祖父母、両親の4人で経営していました。そんな姿を見て育つうちに自らも同じ道を進みたいと思うようになり、別の牧場に2年間勤めた後Uターンしました。



○農業をしてみte思ったこと

現在の牧場に従事して5年ほど経ちますが、農業は一般の会社員と異なり、自分たちで色々なものを生み出せる職業ではないかと感じています。

○本人から一言

牧場では肉牛、デントコーン、牧草を生産していますが、今後はデントコーンと牧草生産に比重をおくつもりです。現在の牧場主である父から引き継いだら、同じく従事している兄と中核を担い安定した生産に努めていきたいです。

※「今月の顔」は今回で最終回です。

今月の表紙

よしあき と き こ
清野 佳朗さん・友紀子さん (東雲地区)

○出身地／佳朗さん：上川町、友紀子さん：旭川市

○家族構成／佳朗さん、友紀子さん、英人（ひでひと）さん（父）、やす子（やすこ）さん（母）

○生産作物／

もち米、ミニトマト、ピーマン、かぼちゃ 他

○お2人が知り合ったきっかけは？

平成24年に上川町が主催した「農婚塾」という婚活事業にお互いが参加して知り合いました。

○結婚を決意した大きなポイントは？

この人となら一緒に明るい家庭を築いていけると思ったからです。

○1週間くらい休みが取れたら、どんなことをしてみたいですか？

道外で温泉を巡る旅行に行きたいです。

○将来の夢は？

農場の経営主は現在父親ですが、経営を引き継いでも安定した農業経営を継続していきたいです。そして地域の農業が発展していけるよう尽力したいと思っています。また家庭では、3人子供がほしいです。



各団体で定期総会開催



2月6日 / 愛別町農業青色申告会



2月18日 / 愛別町米麦生産振興協議会



2月14日 / 愛別町農業用機械利用組合連合会



2月19日 / 上川町法人合同総会



愛別町畜産振興会

合併議案を承認!!
愛別町畜産振興会 定期総会

2月4日、愛別町畜産振興会の定期総会が本所会議室で開催されました。

総会では、平成26年度からの上川町畜産振興会との合併が可決承認され、3月開催の上川町畜産振興会定期総会終了後に、JA上川中央畜産振興会として新たなスタートを切ることが予定されています。

この合併により、両地域により発展的な畜産経営がされることが期待されます。

春作業を前に、今年の準備を...

水稻栽培講習会



2月7日、本所で水稻栽培講習会が開催され、愛別町内の生産者が参加しました。

講師に上川農業改良普及センターの鈴木普及員を迎え、「ブランド米生産に向けた『ゆめぴりか』の栽培指針にそった愛別町の『ゆめぴりか栽培』」と題して、愛別町の気象条件に合わせた「ゆめぴりか」苗の生育や施肥、昨年多発した白未熟粒について発生要因と対策を教えていただきました。

愛別町でのゆめぴりか生産については、平成26年度から「SoftClean」米の生産推進をしていきます。更においしい「ゆめぴりか米」を生産できるよう努めていきます。

ウィンドウズXPのサポート終了

シニア情報生活アドバイザー ● 生部圭助

使い慣れたパソコンをトラブルが
なくできるだけ長く使いたいとは、
皆さんが望むところです。しかし、
パソコンのOS（基本ソフト）な
どのソフトウェアには「サポート期
限」が設定されています。

私が日頃お付き合いをしている皆
さんの中で、マイクロソフトのパソ
コンのOSがウィンドウズXPの
サポートを2014年4月9日に
終了することを知らない方もおられ
ます。

ソフトウェアのサポートが終了
すると、ソフトウェアの動作や不
具合についての問い合わせに対する
サポートを受けてもらえなくなりま
す。また、不具合が見つかっても更
新プログラムが配信されません。

ユーザーはサポートの終了したソ
フトウェアを使い続けることができ
ます。しかし、更新プログラムが提
供されないため、ウェブサイトの閲



覧やメールの添付ファイルなどでウ
イルスに感染してしまうリスクは大
きくなります。

サポートを終了したパソコンを使
い続けると、パソコンの中にある情
報を盗まれて悪用されたりする「被
害者」になることが心配されますが、
もっと重要なことは、あなたが「加
害者」になる恐れがあることです。

セキュリティ上の弱点を突いてあ
なたのパソコンに不正に侵入され、
知らない間に遠隔で操作されること
があります。不特定多数の利用者に
大量の迷惑メールを送信させたり、
ターゲットとしたサーバーにアクセ
スを集中させてダウンさせたりする
ことに、あなたのパソコンが悪用さ
れる恐れがあります。

プログラムが更新されなくなる
ウィンドウズXPは、犯罪者の標
的にされる可能性が高くなります。
サポートが終了する前に、パソコン
の性能が新しいOSに対応するこ
とが可能かを確認した上でウィンド
ウズXPをアップグレードするか、
新しいOSが搭載されているパソ
コンに買い替えることをお勧めしま
す。

歩夢

第1回 「土地の発見から開墾」

19世紀末の日本は、帝国ロシアの南進と幕府崩壊の危機から蝦夷地の上川探検に乗り出し、この地が次第に明らかになりました。やがて明治2年7月、明治新政府により開拓使がおかれ上川の開発が急速に進み、明治20年代には未開地の農耕・牧畜の可能な土地の調査・選定が始まり、明治27年にアイベツ原野（現在の愛別町と上川町）の区画測定が行われ、貸下げ告示によっていよいよ愛別原野区画植民地への入地が始まりました…



明治30年頃の開墾の様子

愛別町の開拓は、明治28年に下愛別（現在の金富地区）へ和歌山県出身者、伊香牛に岐阜県出身者が入植したのが始まりで、未開荒地の開墾は木を伐採して樹下のクマザサや雑草を焼き払うことから始まり、大地を一畝一畝おこし4～5年で初めて本畑として利用する事ができたそうです。開拓から3年後の明治30年には水稲の試作が伊香牛で行われ、3畝10歩（約3.3アール）から7斗2升（約129L）が収穫され、水稲試作が始まった明治30年に母村鷹栖村から分村独立して愛別村（現在の愛別町・上川町）が誕生しました。

上川町の開拓も同じく明治28年に宮城県出身の本田喜市が現在の越路地区に入植したのが始まりで、福井県、茨城県出身者が中心となり故郷をあとに貨物船で小樽に渡り、そこから空知太（滝川）まで汽車で向かい、その先は徒歩で一家全員が家財道具を背負い、北見道路を進んで愛別原野に入り、やっとの思いで越路の部落に入り開墾が始まりました。

当時の開拓者は、開墾作業や気候風土が異なる北海道での生活の苦勞と合わせ、貸下げを受けた農地の小作料や入植するための渡航費・入植後の食料・住居・農具を場主から現物支給で借りていたため、入植する場主によっては借入金利が非常に高かったため（約24%）借入返済が困難で、地域によっては小作人が場主へ利子免除を求める小作争議もあったそうです。

今年、愛別町・上川町は共に開基120年を迎えます。今日まで先人たちが開拓・発展させた両町の農業のあゆみを中心に紹介していきます。

この連載は「愛別町史」、「上川町史」他を元に編集・作成しています。

するーライフ

2月11日の夜の1時を回った頃、上川町まで車で走った。会場前は報道陣の中継車や町民の車でごった返していた。今宵大型画面で上川町出身の17歳の女子ジャンパーを応援するのだ。彼女の直近の転戦の成績からも、最も輝くメダルを首に架けるであろうと、会場の全員が思っていたであろう。報道陣のフラッシュが眩しく、華やいた気が増幅していた。町の中心街には、薄桃色の彼女の名前の幟が何本も風に靡(なび)いていた。JR石北本線の上川駅も、彼女の名前で飾られていた。いや、地元だけではなく日本国中が、今日の彼女の輝かしい結果を待ち望んでいた。

清楚な17歳は、これまでの最良の結果を手にした場面でも驕ることなく、周りの人々への感謝の言葉を忘れることはなかった。

女子ジャンプ競技の、オリンピック種目への格上げに力を尽くした先人へも感謝を述べていた。今宵はその彼女の晴れの舞台へ、遠くから強い声援を届けるのだ。日本時間夜半2時30分過ぎに始まった競技は、穏やかな天候の中で進んでいった。日の丸を背負った他の選手へも会場からは声援が上がった。これまでの実績から、最後に登場した彼女に対して、場内からは大きな「沙羅」コールが何度も起きた。用意した鳴り物も会場を興奮させるには十分だった。2回のジャンプの飛行距離と着地フォームの採点の合計で優劣が決まる。3位に付けた順位を2回目の競技で挽回するのだ。これまで何度も味わってきた、逆転の技を披露するのであろうと思い、画面に釘付けになった。

いつもの彼女とは何かが違う。これまで見たことがない小さな巨人の孤独を感じた。彼女がいとも簡単に歩き続けたように思えたジャンプ競技での勝利の歩みは、それは努力以外の何者でもない痛感させられた。

すべての競技者の競技が終わった。会場からは大きな溜め息が零(こぼ)れた。何と非情な結果になったのだろう。誰よりも秀でた実績を抱えて臨んだソチオリンピック。やり直しが許されないことも承知している。風が強いとか逆風だとかも、そこは問題とされない。ジャンプ台から滑走した以上、評価基準の中の数字で処理されるものなのだ。

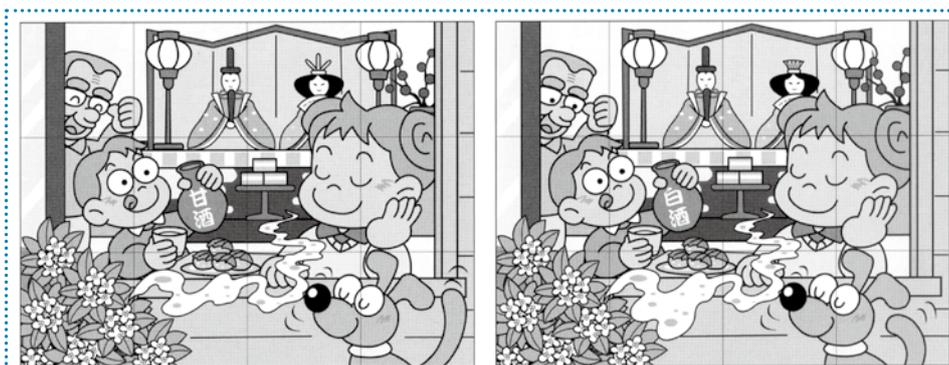
長い重い夜半のドラマは終わった。マスコミは競技結果以上に、彼女への惜しみない賛美の言葉を用意していた。画面には、初めての悔し涙の彼女がいた。彼女には、まだ求めて止まないものがある。

※このコラムは連載です。



まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を探しましょう。



先月の答え

- 2…テレビの画面が違う
- 3…つぼみが開花している
- 5…豆の升が大きい
- 9…犬小屋にあった靴がない
- 12…涙が出ている

出題・イラスト：酒井栄子

一時払養老生命共済
JA共済からのご案内です。

万一の保障と資産形成のために

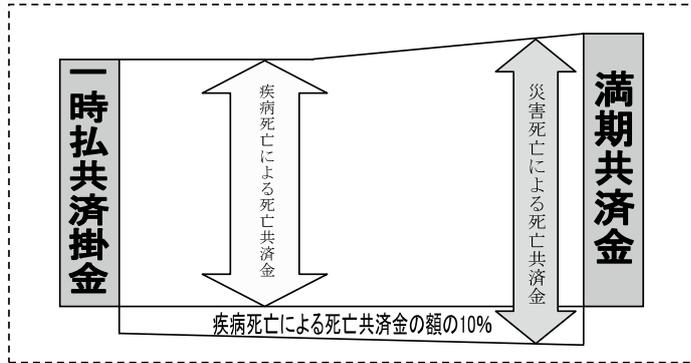
一時払共済掛金 100万円、10年満期プラン
被共済者年齢：6歳以上80歳以下の場合

一時払共済掛金
1,000,000円

10年後

満期共済金
1,070,654円

●仕組みイメージ図



《死亡共済金》
満期日までにお亡くなりになられた場合、「共済掛金積立金」または「一時払共済掛金」のいずれか大きい額を「死亡共済金」としてお受取りになれます。災害または特定感染症でお亡くなりになられた場合には、「死亡共済金の額」の1.1倍の額をお受取りになれます。

満期時利回り
0.70%

※満期共済金受取人が契約者で、5年以内に解約された場合、解約返れい金の差益部分の額は源泉分離課税の対象となります。また、10年後の満期共済金については一時所得の対象となります。

共済年度	解約返れい金（課税前）
1年	987,271円
2年	995,909円
3年	1,004,881円
4年	1,013,942円
5年	1,023,092円
6年	1,032,331円
7年	1,041,663円
8年	1,051,086円
9年	1,060,601円

※記載の解約返れい金の表示金額は、各共済年度の12か月目に解約を行った場合の試算値です。解約された日より異なる場合がありますのでご注意ください。また、解約された場合はそれ以後の保障が消滅しますので、ご注意ください。
※早期にご解約される場合、お支払いする解約返れい金がお払い込みいただいた共済掛金を下回る場合がありますので予めご了承下さい。

6歳～80歳までの方で、以下の項目にあてはまらなければ、加入OK！

- ①現在、病気や外傷で、安静療養中ですか。
- ②今後、入院または手術の予定はありますか。

*①、②ともあてはまらない場合でも、ご職業などによってご契約いただけない場合もあります。

用語の解説

【共済掛金積立金】ご契約時にお払いいただいた共済掛金のうち、その一部は年々の死亡共済金のお支払いおよび契約の締結・維持に必要な経費に充当されますが、それらを除いた金額は「共済掛金積立金」として、将来の満期共済金をお支払いするために積み立てられます。

【満期時利回り】満期時における一時払共済掛金に対する満期共済金の増加額を1年あたりに換算した場合の一時払共済掛金に対する利回り(単利)のことで、

$$\text{満期時利回り} = (\text{満期共済金} - \text{一時払共済掛金}) \div \text{一時払共済掛金} \div \text{共済期間} \times 100$$

お申し込み・お問い合わせは

JA上川中央 共済係

本所 TEL 01658-6-5312
上川支所 TEL 01658-2-1111

※ご契約の際には、「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

13019990139

JAのあゆみ

2月

- 2日 きのこ催事(層雲峡)
- 3日 JA女性部合同宿泊研修(層雲峡方面)
- 4日 定例会会議
- 愛別町畜産振興基金管理組合総会
- 愛別町畜産振興会定期総会
- 上川町農林連盟農業簿記記帳勉強会
- 愛別町農業青色申告会会計監査・記帳講習会・定期総会
- 愛別町若菜振興協議会役員会
- 愛別町農業用機械利用組合連合会役員会・監査
- 水稲栽培講習会
- 10日 上川町農林連盟二役員選挙委員会
- 愛別地区国営緊急農地再編整備事業促進期成会役員会(頭首工事務所)
- 第11回農業振興センター経営指導班会議
- 12日 ソチオリンピックスキージャンプ女子ノーマルヒル観戦応援(かみんぐホール)
- 草地肥料研修会
- 愛別町米麦生産振興協議会役員会
- 愛別町農業青色申告会簿記学習会臨時企画会議
- 愛別町農業用機械利用組合連合会定期総会・創立40周年を祝う会
- 愛別町米麦生産振興協議会総会
- JA女性部愛別支部四役会議
- 14日 JA女性部愛別支部総会
- 13日 上川町合同法人総会
- 18日 愛別町農業青色申告会簿記学習会第1回定例理事会
- 20日 総務金融・営農経済合同専門委員会平成26年度役員報酬審議委員会
- 21日 新酒「ふじ」を愛するタケ(蔵)
- 24日 第1回農家経済対策委員会
- 25日 総務金融・営農経済合同専門委員会JA女性部愛別支部会計監査
- 26日 上川町農林連盟国政・市政報告会
- 27日 愛別町米麦生産振興協議会実需者訪問(層雲峡方面)
- 28日 JA女性部上川支部総会
- 29日 第1回臨時理事会
- 30日 JA青年部愛別支部定期総会

第12回理事会

平成26年1月29日

■報告事項

1. 平成26年度資産評価委員会の報告について
2. 平成26年度クミカン資金(仮)供給限度額の設定について
3. 要領の制定について

■議事

1. 組合員の加入報告並びに資格について
2. 組合員の相続並びに譲渡について
3. 平成26年度役員報酬諮問案について
4. 役員報酬審議委員の選任について
5. ホクレントラックの取得について
6. 負債整理農家に係る特別対策について
7. 平成26年度資産評価額の設定について
8. クミカンの新規開設について
9. 平成26年度理事に対するクミカン資金(仮)供給限度額の設定について
10. 規程・要領の制定並びに一部改正について

組合員のうごき

(平成26年1月31日現在)

正組合員戸数	396戸
組合員数	2,650名
うち正組合員数	612名
うち正団体数	36団体
うち准組合員数	2,038名
うち准団体数	72団体

第1回理事会

平成26年2月20日

■報告事項

1. 組合員の脱退について
2. 固定化貸出債権の回収状況及び対処方針について

■議事

1. 組合員の加入報告並びに資格について
2. 組合員の相続並びに譲渡について
3. 組合員の出資減口について
4. 平成25年度事業決算内容について
5. 第6回通常総会開催日程について
6. 定款の改正について
7. 地域別懇談会の開催日程について
8. 理事に対する担保貸付金の包括事前承認について
9. 平成26年度畜産振興支援助定に係る極度額の設定について
10. JA役員賠償責任保険の継続契約について

お世話になりました

土橋 昇

営農販売課 営農販売係

(1月31日付)



営業日・営業時間変更のお知らせ

○資材店舗(本所・支所)・農機センター

土曜 8:30~12:30 営業

期間:平成26年3月8日~10月31日



○ホクレン愛別給油所

平日・土曜 8:00~18:30
日曜・祝日 8:30~17:30

○ホクレン上川給油所

平日・土曜 8:00~19:00
日曜・祝日 8:00~18:00

期間:平成26年4月1日~10月31日